

あなたと議会のふれあい誌 伊奈町



第189号

議会だより



令和2年 8月臨時会
9月定例会

◆ 議案概要・審議結果
(コロナ・予算関連)

◆ 一般質問14人が登壇

◆ 特集ページ「キラキラ光る元気なまち」

“早朝のラジオ体操”を取材！
必見「健康長寿の秘訣」

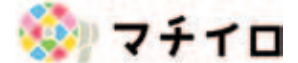


議会フェイスブック



議会 HP

「伊奈町議会だより」も



で配信中

ウェルカムベビー 給付金

担当：保健センター

予算額(250人分)
2,501万円

・本年4月28日から来
年4月1日までに生
まれた子に支給

問 10万円の特別定額給
付金に該当しない新生
児に一律5万円の現金
と5万円の買物券を支
給するものです。

答 ならないので、その分
もお金で支給できな
い。
それ考えたが、
せっかく町の事業で取
り組むので、町内商業
の一助にもなればと買
物券にした。



9月16日現在、申請者は31世帯で32人分
(双子含む)です。

臨時会は8月4日に新型コロナ禍対応のため開かれませんでした。こ
れは、政府の地方創生臨時交付金事業二次分に対応するものです。
臨時会の補正予算(第6号)は4億8千6百万円にのびります。
また、定例会は9月1日から15日まで開催され、町長から提出
された議案のうち継続審議となった令和元年度決算認定を除く13
議案はすべて原案どおり可決し、また意見書3件、請願1件も原
案どおり可決・採択されました。

ひとり親家庭に お買い物券 (二次分)

担当：福祉課

予算額(360人分)
727万円

・前回対象外だったひとり
親家庭(児童分)を追加



申請は本年11月末日まで受け付けます。

ひとり親家庭のうち、
一定額以上の所得があ
る世帯と生活保護世帯
の児童に一人当たり
2万円の買物券を支給
します。第一次分で、
同様の事業はありまし
たが、所得制限があっ
たため、今回は前回対
象外だったひとり親家
庭を対象を拡大したも
の。

問 ひとり親世帯の今
回の対象世帯数と人数
は。
答 正確な把握は難し
いが、250世帯、
360人と見積もって
いる。

のです。また、生活保
護世帯にも支給するこ
とにしました。

いーなエール

プレミアム付商品券

担当：元気まちづくり課

予算額

1億440万円

・40%お得な商品券

問 以前のプレミアム付商品券では、多くの人が購入を求め、希望者に行き渡らない問題があったが、その対策

地域経済の回復と売上げが減少した町内事業者の販売促進を図るため、7,000円分の商品券を5,000円で購入できるプレミアム率40%の商品券4万冊を販売する事業です。

答 は。今回は、全世帯に引換券を郵送し、希望される人は1世帯2冊まで購入可能にしている。残余分には抽選販売も考えている。



プレミアム付商品券は、来年2月28日まで利用できます。

学習指導員配置と感染症対策

小中学校新型コロナウイルス対策

学習指導員等派遣事業

予算額

2,006万円

学校再開に伴う感染症対策、学習保障等支援事業

予算額

2,650万円



授業の遅れに対し、きめ細やかな指導で、学習効果の向上が期待されている学習指導員

問 何人配置されるのか。各学校にどのよう

新型コロナウイルス感染症対策で、学校が3か月間休校となりました。そのため、児童・生徒の学習の遅れと教育活動の支援のため、学習指導員を配置します。

※学校再開に伴う感染症対策、学習保障等支援事業は、消毒液の補充と保健室の備品等を購入するものです。

答 に配置されるのか。合計18人。大規模校2校で8人、他5校で10人。

避難所用 パーテーション等購入

予算額

555万円

・新型コロナウイルス
感染症対策防災事業

避難所に追加で備えられるパーテーションや感染症対策グッズ

新型コロナウイルス感染症対策のため、避難所で使用できるパーテーション、折りたたみ式マット等の物品を購入する事業です。

問 どのようなパーテーションをどれくらい用意するのか。

答 おとな2・5人が入れるタイプを195基購入予定。併せて、開くと8区画（ひと家族・おとな2人、こども1〜2人程度、4㎡）になるタイプを15基購入する予定。

児童虐待死亡事例検証結果の報告

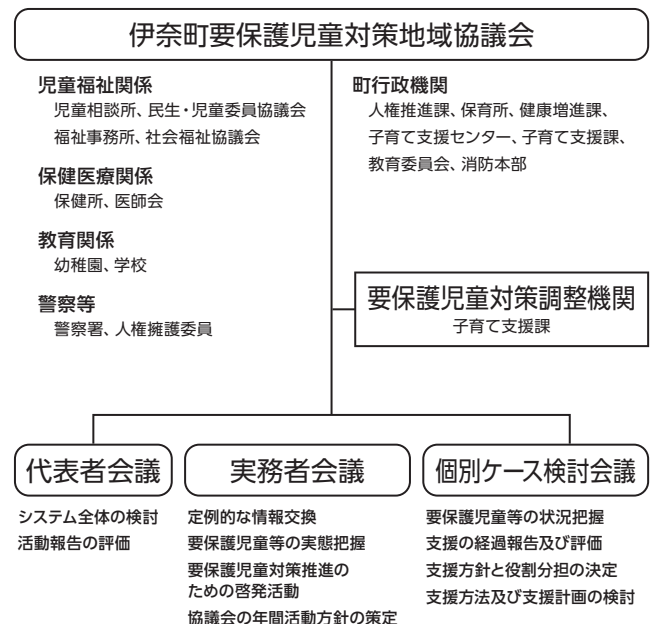
※町ホームページで閲覧できます。

問 今回の事件のいちゃんの原因は何であったと分析しているか。

答 ひとつは関係部署間の連携がうまくできていなかったこと、もうひとつは専門職の配置が必要であったと考えている。

9月1日の定例会本会議前の全員協議会において、伊奈町要保護児童対策地域協議会で検証した結果である※伊奈町児童虐待死亡事例検証報告書について、健康福祉統括監から説明と報告がありました。

伊奈町要保護児童対策地域協議会の構成



虐待対応窓口は、町の子育て支援課、上尾中央児童相談所等です。何か不安に思ったときは、早く相談し、専門家の支援を受けましょう。

その他相談先：民生委員・子育て支援センター
「虐待かも…」と思ったら迷わず 189（児童相談所全国共通ダイヤル）

〈8月臨時会〉議案及び審議結果

議案番号等		議案名と主な内容	審議結果	
町長提出議案	補正予算	令和2年度伊奈町一般会計補正予算（第6号） ●歳入歳出各4億8,589万1千円を追加し、補正後総額を歳入歳出各172億9,809万1千円とする。新型コロナウイルス感染症対策及び支援策として、窓口や議場等に飛沫感染防止のためのアクリル板等の設置、ひとり親家庭への助成、インフルエンザ任意接種費用への助成、新生児への給付金、町内事業者の新しい生活様式への対応補助等に係る町商工会への事業費補助金、プレミアム商品券の販売、GIGAスクール構想に基づく町立小中学校ICT教育環境整備事業並びに学校教育活動を支援する学習指導員の配置に係る費用など。	全会一致	原案可決
	第67号議案			

〈9月定例会〉議案一覧及び審議結果

議案番号等		議案名等と主な内容	審議結果	
町長提出議案	人事	第68号議案 伊奈町教育委員会の委員の任命について ●教育委員会の委員の渡辺暁男氏の任期が令和2年9月30日で満了となるため、後任に土方一匡氏を任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
	補正予算	第69号議案 令和2年度伊奈町一般会計補正予算（第7号） ●歳入歳出各2億461万2千円を追加し、補正後総額を歳入歳出各175億270万3千円とする。歳入では第1次申請分の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、繰越金の増額など。歳出では、職員の人事異動に伴う人件費、議会のタブレット端末導入事業、用排水路維持管理・整備事業、新型コロナウイルス感染症対策学校給食休止補償事業の増額に対し、新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため各行事等の中止に伴う諸費用の減額など。	全会一致	原案可決
		第70号議案 令和2年度伊奈町国民健康保険特別会計補正予算（第2号） ●歳入歳出各1億3,228万4千円を追加し、補正後総額を歳入歳出各39億3,042万3千円とする。職員の人事異動に伴う人件費の補正及び繰越金の増額に係る基金積立金の増額。	全会一致	原案可決
		第71号議案 令和2年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号） ●歳入歳出各721万円を追加し、補正後総額を歳入歳出各1億5,437万1千円とする。職員の人事異動に伴う人件費の補正及び事務費の増額。	全会一致	原案可決
		第72号議案 令和2年度伊奈町介護保険特別会計補正予算（第2号） ●歳入歳出各4,273万3千円を追加し、補正後総額を歳入歳出各25億6,321万2千円とする。基金積立金、介護給付費返還金の増額に対し、職員の人事異動に伴う人件費、介護予防事業の減額。	全会一致	原案可決
		第73号議案 令和2年度伊奈町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） ●歳入歳出各23万5千円を減額し、補正後総額を歳入歳出各4億6,546万9千円とする。事業確定による納付金の減額。	全会一致	原案可決
		第74号議案 令和2年度伊奈町水道事業会計補正予算（第1号） ●水道事業収益は営業外収益を522万5千円増額して11億4,899万6千円とし、水道事業費用は293万8千円増額して10億5,511万2千円とする。	全会一致	原案可決
		第75号議案 令和2年度伊奈町公共下水道事業会計補正予算（第1号） ●下水道事業費用の営業費用を152万9千円増額して8億7,850万3千円とする。	全会一致	原案可決
	条例	第76号議案 町の区域を新たに画することに伴う関係条例の整理に関する条例 ●上尾都市計画事業伊奈町中部特定土地区画整理事業の換地処分による町名地番の変更に伴い、関係する条例の改正をする。	全会一致	原案可決
		第77号議案 伊奈町税条例の一部を改正する条例 ●地方税法等が改正されたことに伴い、未婚のひとり親に対する寡婦（寡夫）控除の見直しや登記簿上の所有者がなくなった場合の現所有者に対し賦課に必要な申告をさせる措置、葉巻たばこの換算方法の見直しなど。	全会一致	原案可決
		第78号議案 伊奈町手数料条例の一部を改正する条例 ●行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正され、個人番号の通知カードの発行手続等の廃止に伴い、所要の改正をする。	全会一致	原案可決
		第79号議案 伊奈中央会館条例の一部を改正する条例 ●上尾都市計画事業伊奈町中部特定土地区画整理事業の換地処分による町名地番の変更に伴う所要の改正と引用法律名の改正をする。	全会一致	原案可決
	契約	第80号議案 工事請負契約の締結について ●本村用水伏せ越し工事の請負契約を一般競争入札の結果、(株)東栄と5,610万円で締結する。	全会一致	原案可決

議案番号等		議案名等と主な内容	審議結果	
議員提出 意見書	議第2号議案	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書 ●令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方税財源の確保を強く要望する。	全会一致	原案可決
	議第3号議案	児童・生徒の学び、心身のケア、安心安全な教育環境を保障するために少人数学級の実施を求める意見書 ●子どもたちを新型コロナウイルス感染症から守り、仲間との共同の学びと豊かな学校生活が送れるように、少人数学級実現のため尽力するよう強く求める。	全会一致	原案可決
	議第4号議案	マイナンバー制度の利用範囲を拡大しないよう求める意見書 ●マイナンバーと銀行等金融機関口座との紐づけ義務化は行わないこと。マイナンバーカードの健康保険証利用を再検討することを強く求める。	(注)	原案可決

(注) 全会一致でないものは次のとおり、全会一致のものは議員ごとの賛否の表示は省略します

賛否がわかれた議案の審議結果

○…賛成 ●…反対

議案名		議員名																	結果
		武藤 倫雄	高橋まゆみ	山野 智彦	大野 興一	栗原 恵子	戸張 光枝	藤原 義春	五味 雅美	上野 尚徳	上野 克也	永末 厚二	大沢 淳	佐藤 弘一	青木 久男	村山 正弘	山本 重幸		
議第 4 号議案	マイナンバー制度の利用範囲を拡大しないよう求める意見書	○	●	○	○	○	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	原案可決	

(注) 議長「-」は議事進行を行うため、賛否の表明はしません

以下の議案は決算特別委員会を設けての継続審査となりました（7ページ参照）

町長提出議案 決算	認定第1号	令和元年度伊奈町一般会計歳入歳出決算認定について
	認定第2号	令和元年度伊奈町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
	認定第3号	令和元年度伊奈町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
	認定第4号	令和元年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
	認定第5号	令和元年度伊奈町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
	認定第6号	令和元年度伊奈町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
	認定第7号	令和元年度伊奈町水道事業会計決算認定について



趣旨

1. 伊奈町で、同性同士で生活する者も含め家族として扱う「パートナーシップの認証制度」を早期に創設し、その存在を公に認めることで、性的少数者にとっても住みやすい、魅力あるまちづくりをしてください。
2. 伊奈町の教育、福祉、医療、就業、その他の行政活動において、性自認、性的指向による差別を許さないための諸施策を講じてください。

請願者 レインボーさいたまの会 代表 加藤 岳
紹介議員 戸張光枝

伊奈町におけるパートナーシップの認証制度創設および性的少数者に関する諸問題への取り組みに関する請願について

9月定例会に1件の請願が提出されました。文教民生常任委員会で審議し、賛成多数で採択すべきものとされ、本会議で賛成全員で採択しました。

請願

請願の審議結果

○…賛成 *…退席

議員名		武藤 倫雄	高橋 まゆみ	山野 智彦	大野 興一	栗原 恵子	戸張 光枝	藤原 義春	五味 雅美	上野 尚徳	上野 克也	永末 厚二	大沢 淳	佐藤 弘一	青木 久男	村山 正弘	山本 重幸	結果
請願受付第1号	伊奈町におけるパートナーシップの認証制度創設および性的少数者に関する諸問題への取り組みに関する請願について	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	採択

(注) 議長「-」は議事進行を行うため、賛否の表明はしません

意見書

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いている中で、地方税・地方交付税等の一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体は、長期化する感染症対策にも迫られ、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方税財源の確保を強く要望する。

賛成全員で可決

意見書

児童・生徒の学び、心身のケア、安心安全な教育環境を保障するために少人数学級の実施を求める意見書

全国知事会、全国市長会、全国町村会の地方3団体は7月3日、萩生田光一文部科学大臣に少人数学級を求める緊急提言を提出しました。

政府の「骨太方針2020」も、「少人数によるきめ細かな指導体制の計画的な整備」について「関係者間で丁寧検討すること」（7月17日閣議決定）

を求め、来年度予算編成にかかわる重要な局面となっています。

よって政府においては、子どもたちを感染症から守り、仲間との共同の学びと豊かな学校生活が送れるように、今こそ少人数学級実現

のため尽力するよう、強く求めるものです。

賛成全員で可決

意見書

マイナンバー制度の利用範囲を拡大しないよう求める意見書

情報セキュリティ・情報漏洩のリスクを放置したまま、マイナンバーの預金口座への紐づけや、マイナンバーカードの健康保険証としての利用を進めている政府の姿勢には問題があります。

政府が進める銀行等金融機関口座の紐づけは、将来の貯金課税・資産課税を狙ったものと言われています。また国民の生涯の健康状況を把握しようとする動きは、情報漏洩時のリスクを増大させると共に国家による監視社会の危険性を予感させます。

国及び関係機関において、次の事項を実現するよう強く求めます。

1、マイナンバーと銀行等金融機関口座との紐付け義務化は行わない事

2、マイナンバーカードの健康保険証利用は再検討する事

反対討論 上野 克也

制度ができて5年になるがマイナンバー由来のプライバシーや財産の被害はない。今後、デジタル化の推進は利便性向上や効率化だけでなくサービスの向上にもつながる。

賛成討論 永末 厚二

この制度は情報流出の懸念があり、普及も全国で15%。このまま利用範囲を拡大すれば、利用者のみに、リスクを背負わせる。一旦止まり、安全性と利用内容を再検討すべき。

賛成多数で可決

決算特別委員会

令和元年度の一般会計をはじめ全会計の決算を審査するため、議長および監査委員を除く議員14人による決算特別委員会を設置し、10月28日・29日（予備日30日）に審査します。



委員長 戸張光枝



副委員長 高橋まゆみ

委員長あいさつ

このたび令和元年度決算特別委員会の委員長を務めさせていただく事となりました。決算審査においては、予算が議決した趣旨と目的に従って適正かつ効率的に執行されたか。行政効果がどのように発揮されたか。そして今後の改善工夫に繋がるように審議します。全委員で慎重審議を行い、実りある委員会として参ります。



案審査

町長提出議案は、文教民生常任委員会で6件、総務建設産業常任委員会で7件を審議しました。また、文教民生常任委員会では請願1件も審議しました。

以下は、委員会での質問と答弁の一部を要約したものです。

文教民生

●各種がん検診等

問 システム変更委託料の減額の内容は。

答 新型コロナウイルス感染症のため、導入時期を遅らせることによる不要リース料の減額。

●学校給食休止補償

問 補償の内容は。

答 臨時休校で休止になった給食の3月分の食材キャンセル経費を納入業者へ支払う。

文科省補助事業の対象になった。

●読書応援事業

問 財源内訳の変更内容は。

答 地方創生臨時交付金が約704万円に決まり、その分、一般財源の負担が軽くなった。

●英語指導助手活用

問 減額及び財源内訳の内容は。

答 プロポーザル方式

所管事項

町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子福祉、保育、子育て支援、人権、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係

で選定したところ、以前より安い派遣料の提案をする業者があり、そこに変更した。ふる

さと寄付基金約478万円が、この事業の財源に使われる。

●教育補助員等配置

問 増額の内容は。

答 会計年度任用職員

●国民健康保険基金

問 積み増しで保険料の減額に使えるのか。

答 年度末残高3億8千万円余りの予定。国保財政を十分検証して保険料見直しを考える。

●地域支援事業

問 減額の内容は。

答 新型コロナウイルスの影響で、いきいき脳力教室、ロコジサロンなどの事業内容を見直した。

問 委託先は。

答 公文学習療法センター、理学療法士、作

業療法士など。

●個人番号通知カード

問 発行手続きが廃止となるが、現行手数料と、発行件数は。

答 再発行手数料は500円。昨年は77件。

●請願「パートナージップ認証制度を」

問 法律を超えたことまで求めるのか。

答 親族と認められないことで、入院や手術時の同意、病状説明、公営住宅の入居などが認められないなどの不利益や不便を強いられ

ている。それをなくするのが目的で、法律上の問題はない。

※その他、同性婚等さまざまな議論が行われました。



学校給食が休止となり、食材納入業者が補償対象となりました（学校給食センター）

常任委員会での議

総務建設産業

●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

日。交付額は1億1852万7000円。

問 地方自治体からの申請で交付される事業で、伊奈町は23項目にわたって第1次分を申請している。申請の締切、交付日、交付額は。

答 国への提出期限が7月3日。交付決定7月8日。入金が7月22

●公共施設整備基金積立

問 年度末の残高と今回の補正での残高は。

答 元年度末の残高が6億430万9000円。今回の補正で2億円積み増しして、令和

2年度の残高見込みが8億471万5000円の予定。

問 今回の2億円の原資は。

答 地方特例交付金や地方交付税が増額の予定。また元年度の精算で一般会計に繰入れがあった。また繰越金があった。また繰越金があった。

所管事項

一般会計の歳入全般、行政施策の総合企画調整、行財政運営、情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町税の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業、商工業、区画整理、道路河川、公共下水道、水道事業、建築関係



建替えが待たれる役場北庁舎

●総務費

問 新型コロナウイルス感染症拡大防止で中止となったイベントの減額は。

答 総額3853万3000円。

●伊奈町水道事業会計補正予算(第1号)

問 新型コロナウイルス感染症対策として基本料金を無料化したのが、その財政処理方法は。

●伊奈町税条例の一部を改正する条例

問 今まで対象とならなかったひとり親も控除対象となるが、その周知方法は。

答 町広報紙等で早めに周知していく。

答 基本料金の免除の影響額は、税込みで約1億5400万円の見込み。不足する約1億2000万円については、利益積立金で対応。

●本村用水伏せ越し工事

問 入札参加業者が2業者で少ないが。

答 電子入札で一般競争入札として実施。広く募ったが、応札された業者は2社だった。

問 伏せ越し工事をして大体何年ぐらい安定して使えるのか。

答 コンクリートの管を入れるので、通常50年は使用可能。



水道基本料金を6か月間無料にした(上下水道庁舎)

一般質問

そこが
聞きたい



14人が登壇

議員が町政全般または特定の事項について、町の見解を問い質します。9月定例会では、14人の議員が質問しました。主な質疑応答を、質問した議員が要約して掲載します。なお、会議中の発言と答弁の詳細は、伊奈町議会ホームページおよび図書館にある会議録でご覧になれます。

ページ	質問議員	質問事項
11	大 沢 淳	●新型コロナウイルスから町民のくらしと営業を守る ●町村議会議員選挙の選挙公営に係る公職選挙法の一部改正を受けて ●来庁者のプライバシー保護のために ●手話言語条例をいかにして ●障害者の健康増進や創作的活動の機会確保のために
11	栗 原 恵 子	●特別養護老人ホーム等の介護職員不足と新型コロナウイルス集団感染への対応について ●伊奈町グリーンセンターの長寿命化について ●新ごみ処理施設（上尾・伊奈広域ごみ処理施設）が生み出す電力について
12	佐 藤 弘 一	●新型コロナウイルス感染症に対する支援策（給付金等）について ●コロナ禍における経済状況について
12	大 野 興 一	●伊奈町の新型コロナウイルス感染者数の推移と分析について ●新型コロナウイルスの感染症対策の教訓から防災計画の見直しについて ●新型コロナウイルスの感染症対策の教訓から庁舎建設の見直しは行われるのか ●新型コロナウイルス感染症の蔓延の中で農業経営への影響と今後の施策について ●新型コロナウイルスが学校教育に与えた影響について
13	藤 原 義 春	●新型コロナウイルスと共生する時代をどう乗り切るか ●子どもの貧困対策について ●高校受験の変化への対応について
13	高 橋 ま ゆ み	●町制施行後の人口動態から見る町の発展と未来について ●今後の行財政運営の検討について ●成人式について ●町内企業就業促進について
14	青 木 久 男	●D I C 埼玉工場火災から1年 ●幅広い防災対策の検討について ●新型コロナ感染症に関する臨時交付金対応事業等（1次分）について
14	永 末 厚 二	●伊奈町の今後について ●災害に強いまちづくりについて ●町内循環バスいなまるについて
15	上 野 克 也	●「新しい生活様式」に向けた諸施策の具体化について ●コロナ禍における避難所運営の在り方について
15	山 野 智 彦	●公共施設及びインフラ整備の今後40～50年の財政見通しと対策 ●庁舎建替え計画の状況と複合化庁舎建設による町中央部の振興 ●コロナ禍からの経済回復に向けた自助努力への支援策を ●マイナンバー制度の情報漏洩の危険性と問題点
16	五 味 雅 美	●新型コロナウイルスのPCR検査の実施を ●休校による学習の遅れの回復、学びの保証は ●介護事業所への支援を ●ポストコロナは人のケアに手厚い社会に ●市街化調整区域の開発について
16	戸 張 光 枝	●性的少数者に関する取り組み推進で、パートナーシップ認証制度導入を ●アピアランスケアによる生活の質の向上に向けた施策を ●成果報酬型の健康増進プログラム導入で10歳若返り
17	上 野 尚 徳	●新型コロナの影響による虐待やDVの現状と対応は ●役場庁舎・建設等計画の進捗状況は ●「情報流出」阻止への取り組みは
17	武 藤 倫 雄	●幼児死亡事件検証委員会の結果について ●志久駅エレベーター設置について

新型コロナウイルス感染症から町民を守る



おおさわ じゅん
大沢 淳 議員

問 町民支援事業はいきわたっているか。

答 執行率は定額給付金で99・8％。ひとり親家庭へのお買物券配布は100％。事業者への5万円給付金は48・5％。

問 事業者への給付がすすんでいない。上尾

市の同様事業の執行率は。

答 94％。

問 国に少人数学級実現に向け要望を。

答 全国町村教育長会に要望をあげてきたが、さらに要望を強めた。

問 少人数学級実施における教室の確保は。



コロナ禍でがんばる飲食店

答 将来的には徐々に確保できる。

問 保育、教育現場でのマスク着用は心理的・教育的影響に配慮を。

答 表情が見えにくくなり、コミュニケーションが図りにくくなる。学校ではフェイスシールドやパーテーションなど使い分ける。

保育所では児童に着用を強制していない。

来庁者のために

問 窓口カウンターでのプライバシー保護を。簡易的な仕切り板等の設置を検討したい。

手話言語条例をいかに

問 手話通訳者派遣事業を利用しやすくするため上尾市に委託を。

答 何度か協議してきたが現状では難しい。

未来に向けて 新ごみ処理施設が生み出す電力



くりばら けいこ
栗原 恵子 議員

電力の地産地消目指す

問 上尾・伊奈広域ごみ処理施設にごみ発電導入に向けての調査を。

答 新ごみ処理施設を整備するにあたり、地元の皆様の意見を聞き、共同設置する上尾市と協議を重ねながら、ごみ発電も含め、あらゆる

可能性を視野に町民に最も有益な施設になるよう事業を進める。

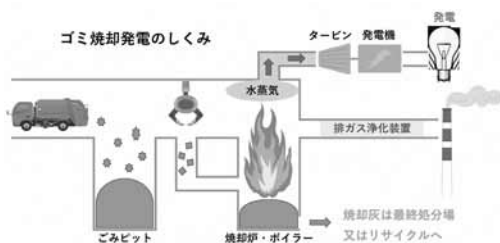
問 伊奈町クリーンセンターの長寿命化に民間資金等を活用できるPFI等の導入を。

答 PPPやPFIの導入は様々な課題の検証や先行事例の研究、

示のもと総合的相談・助言などを実施する。

問 クラスター発生時の施設間での支え合いの仕組み作りを。

答 県において応援職員派遣等の互助ネットワークの構築を進めている。町内各施設に情報を提供し活用を促進していく。



再生エネルギーの活用



85万円です。59%である
利用率は低かった。

問 おうちdeグルメ・
テイクアウト支援事業
の検証は。

答 1100万円の予
算で、100万円の経
費を引いても、約15
0万円で15%の使用。
振り返って考えると、

問 7500万円予算で、中小企業への5万円給付金の検証状況は。

答 8月31日現在、1014件で5070万円、67%の見込み。状況を踏まえ、10月末日まで延長することにした。

問 コロナ禍における

ており、感染者の情報は鴻巣保健所より提供されたものを速やかに公表している。

問 感染症対策から、防災計画の見直しについては。

答 2月25日に新型コロナウイルス対策本部を設置し、その後、4月7日「緊

大野 興一 議員

問 新型コロナウイルス
スにおける農業経営へ
の影響については。

答 殆どないが、花卉業者にはある。持続化給付金は、花卉業者が申請している。

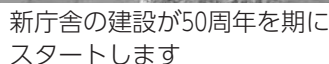
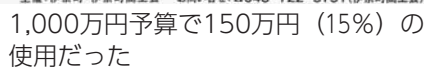
問 分散庁舎建設への
見直しは行うのか。

答 分散型は取れないが、感染症対策、ＩＣＴ環境の整備を考慮する。

問 臨時教員の割合が
県は10・9%。町はど
のくらいか。

答 町は7・2%。正
教員を増やしたいが、
基準法により難しい。

庁舎建設の見直しはあるのか



コロナと共生する時代をどう乗り切るか



ふじはら よしはる
藤原 義春 議員

問 今後、イベントをどのように開催させていくか。

答 国及び県が示す基準の一つとして、イベント主催者は参加者の名簿を作成し、連絡先を把握しておくことが示されており、不特定多数の人々が集まるイ

ベントや、十分な感染対策が取れない事業については、延期・中止の対応を取っている。

町制施行50周年記念式典は、来年度に延期することにした。

問 学校生徒への端末の一人一台体制と野外での自然体験をどう両



小・中学校の生徒にも、貧困状況に苦しむ生徒もいて、様々な支援を受けている

立させるのか。

答 両方をバランスよく進めることが大切だと考えている。

子どもの貧困対策

問 子どもの貧困対策として、どのような対策を取っているか。

答 就学援助を受ける世帯の中学生を対象とした、県による学習教室があり、町内1か所で、週一回開催しており、中学生17名が利用している。他に、児童

手当などの経済的支援、ひとり親家庭への医療費支援に取組んでいる。町でも、社会福祉協議会が中心となり、地域の民生委員等と連携し、子ども食堂を大針・細田山地区を対象に、開催する計画があるが、コロナ禍で検討中だ。

社会経済情勢に対応した行財政運営を



たかはし まゆみ
高橋 まゆみ 議員

問 生産年齢人口の減少を抑制する施策は。

答 第2期まち・ひと・しごと総合戦略における各種施策に取り組んでいる。

問 コロナ禍による収入減に対し自主財源確保のための施策は。

答 企業誘致による雇

用の場の創出、観光交流人口の拡大、ふるさと納税などの税外収入の確保に努める。

問 イベントが増え経費が膨らみ職員の疲弊を生むため見直しを。

答 開催方法や財政面等を考慮しながら魅力あるものとしていく。



規模の拡張を続けてきた記念公園バラ園も今年はさみしい光景が広がる。昨年度は、バラ園管理委託料約3,500万円、入園料約1,500万円

問 5千人超の敬老事業を持続可能な形態へ。

答 多くの市町村で敬老祝い金事業の見直しを行っている。今後、限られた財源の中で高齢者支援策の充実化を図る必要がある。

若者の定住促進対策を

問 5百人規模の成人式の予算20万円は少な過ぎるのではないか。

参加記念品の贈呈と帰省参加を考慮し日曜日開催の検討を。

答 近隣市を参考に成人式実行委員会の方々に意見を伺い研究する。

問 在住者向け町内企業就職説明会の開催を。

答 上尾・桶川・伊奈地域雇用対策協議会と関係機関が一体でインターシップ事業と就職面接会を開催している。

水害に特化した避難所マニュアルを



あおき ひさお
青木 久男 議員

問 コロナ禍は長引くことが予想される。将来また別な疫病の出現があるかもしれない。大災害と同時進行の疫病対策として新しい生活様式を取り入れた避難所運営マニュアルが必要ではないか。

答 特に現在の避難所は大地震を想定しているため水害対応の避難所としては違和感がある部分が多い。水害対応に特化した同マニュアルが必要と考えるがどうか。

答 新しい生活様式に



昨年の台風で避難所となった南小体育館

対応した避難所運営マニュアルや水害対応マニュアルの策定には、来年度以降地域防災計画を改定する際、同マニュアルも改定し対応する。

町税等徴収猶予の状況 コロナ禍で深刻な影響を受け手元不如意な時、一時的に納税を待ってくれる徴収猶予特例はありがたい。現在の状況はどうか。

答 対象件数28件で申請者全員が許可された。個人は8件、333万円、法人は20件、853万円程である。

税目別では町県民税289万円、固定資産税595万円、国民健康保険税123万円などで合計1,186万円程となっている。

伊奈町の将来、人口問題、市への移行等質す



ながすえ こうじ
永末 厚二 議員

問 今後の人口問題をどう考えるか。

答 今後は、年少人口の維持と共に、生産年齢人口を確保してゆく。

問 市に移行することを目指しているのか。

答 市への移行を目指すより、現在の伊奈町の機能の充実を図るこ

とが大切だと考えている。町民のみなさんが日々快適に幸せにすごせる町「日本一住んでみたいまち」の実現である。コンパクトでいい、これからも町としての理想を求めて、行政運営に努める。

問 町民本位のまちづくりを位置付ける「まちづくり基本条例」の策定は。

答 自治体の形を構造的に示し、協働によるまちづくりを推進するもので、人口減少社会を見据えた持続可能なまちづくりを進める上でも有効。策定へ向けて検討したい。

問 災害に強い町づくりのハード面ではどうか、内水浸水ハザードマップと、内水浸水対策ロードマップは。

答 ハザードマップは住民にわかり易いマップを作る。内水浸水対策ロードマップは必要。伊奈町河川・下水道事業調整協議会の中で協議・検討し、浸水対策ロードマップの作成に取り組む。



しゅんせつ
浚渫を待つ綾瀬川の堆積物

「新しい生活様式」に向けた諸施策について



うえの ことくや
上野 克也 議員

問 教育分野で「3密」を防ぎ、切れない学習環境は。

答 児童生徒・教職員全員に教育クラウドサービス「G Suite for Education」のアカウントを付与し、オンライン学習環境を整えた。

今後、様々な場面で効果的な学習活動につなげることができる。

問 人が集まる空間の「密」を可視化するオンライン情報やアプリなどの活用は。

答 町公式のLINEを含めSNS等の活用を検討する。



フレイルを予防しよう
(QRコードをスマートフォン等で読み取ると体操の動画が流れます)

問 健康寿命の延伸につなげるべき課題は。

答 運動、栄養や口腔ケアなどフレイル予防のパンフレットを作成し配布した。「広報いなほ」にも掲載した。

問 デジタルトランスフォーメーションによる地域の価値を高めるために。

答 ICTを活用し質の高い行政サービスの提供を実現するため最新技術の動向や導入プロセスの知見を深める。

問 コロナ禍の避難所運営の在り方は。

答 避難所の過密状態防止のため避難行動判定フローを広報いなほ8月号に掲載した。また、新たに21か所の臨時避難所設置を各区長に協力要請した。

公共施設等整備計画・マイナンバーの危険性



やまの ともひこ
山野 智彦 議員

公共施設インフラ整備
問 今後40～50年の必要額・財源不足額は。

答 今後40年の必要額は1124億円、不足額は309億円の見込み。
問 施設ごと計画だけでなく横断的不足額改善計画が必要では。

直して対応していく。
庁舎複合化で賑いを
問 総合センターも含めた大胆な複合化で、賑わいづくりを。
答 庁舎建替えは「基本構想・基本計画」を策定していく。行財政改革推進会議答申に基づき、他の公共施設と



個人のプライバシーや財産への侵入が懸念されるマイナンバー制度

の複合化を進めるが、耐震工事済の総合センターの複合化は難しい。
自助努力への支援策を
問 伊奈町版教育訓練給付制度の創設を。

答 財政上難しいが、スキルアップのための県のような技能講習やハローワークの職業訓練を、町ホームページ等で周知し、支援する。

マイナンバーの危険性
問 全国の自治体で多数の情報漏洩があるが。
答 町ではない。適切な管理・対策を実施中。

問 健康保険証としての利用に加え、銀行口座への紐付け義務化は、自由侵害・漏洩リスク拡大となるのでは。
答 必要な機会にマイナンバーの取扱いについて町民周知に努める。

コロナ後は人のケアに手厚い社会への転換を



ごみ まさみ
五味 雅美 議員

問 コロナ禍は効率優先と自己責任押付けの社会の脆弱さをあらわにした。人のケアに手厚い社会への転換を。

答 誰一人取り残さない施策を展開する。

休校の回復は、現場の創意工夫を尊重して

問 文科省も弾力的な



休校による遅れの回復、行事の変更は、現場の創意工夫や子どもたちの声を尊重しながら

運用を求めている。詰

込みにならないよう、また学校行事は子どもたちの声を聴きながら進めるべき。

答 効果的な指導の充実、学習指導員の活用、教えること、考え、活動することの軽重をつける。生徒間に差が生

じており、一人ひとりに応じた指導を行う。

PCR検査の実施を

問 新型コロナウイルス感染症は、症状にかかわらず感染を広めることから、多くの団体がPCR検査の拡充を求めている。

答 各種予防策の徹底が最善。

介護事業所への支援を

問 政府が介護事業所の減収対策に、利用者に利用以上の負担を求めることを認めたが、国が補償すべきもの。

答 利用者の同意を得て行っている。

市街化調整区域の開発

問 許可は適切か。

答 開発・農地転用許可は、法令に基づき、優良農地や周辺農地に支障がないことが確認されたうえで行われる。

性的少数者に関する取り組み推進で、パートナーシップ認証制度導入を



とばり みつえ
戸張 光枝 議員

問 教育現場での現状と具体的な取り組みは。

答 いじめや差別を許さないという考え方に立ち指導。名簿表記は男女混合名簿を導入し、名字で男女別なく「〇〇さん」と呼称。

問 公共サービスにおける現状と課題は。

答 性的少数者に関する正しい知識と認識を深めるため、町民や職員を対象とした講演会等を開催。町広報等を活用した啓発活動実施。

問 パートナーシップ認証制度導入時期は。

答 社会生活の中で悩みや生きづらさを抱える当事者の方々に対する理解や支援を促し、社会の多様性を高め、誰もが自分らしくいきいきと暮らせる社会の実現につながることを期待。導入を検討する。

RIZAPは自治体向けのプログラムを実施。注目は体力年齢改善の結果と医療費削減額の結果に応じ報酬を支払う「成果報酬型」

問 糖尿病性腎症による患者数と公費負担は。

答 令和元年度、45名。公費負担は1億8400万円。

問 定年前からの生活習慣病予防を行わないと医療費への跳ね返りが想定される。

答 楽しく参加できる事業を検討する。



埼玉県立がんセンター（伊奈町小室780番地）内にあるアピアランスケア相談窓口。通院歴のない方でも相談できます

新庁舎 町民が納得する建築を（仕様・金額・手順）



うえの なおのり
上野 尚徳 議員

問 新庁舎・建築のスケジュールは。

答 令和2年度…基本構想・基本計画を策定。3年度…基本設計。4年度…実施設計（最速）

問 基本構想は誰が作るのか。

答 専門事業者を入札で選定し連携し進める。



徹底した管理と細心の警戒で「情報流出」阻止を

問 新庁舎の大枠の企画は町をよく知る人で作成するべきでは。

答 町の行財政改革推進会議の意見を大枠と

考え庁舎建設を進める。

問 会議の意見を尊重しつつ、公募、コンペ

等で町民意見を取入れ、企画を作るべきでは。

答 行財政改革推進会議で1年かけ議論、視察もしているので意見を

受け止め進める。町民の声は、パブリック

コメントの実施を予定。コロナ禍で進む虐待や

DV。声なき声を聴き、守る取り組みを

問 相談できない被害者の声を聴く取り組みは。

答 乳児健診等で親や家庭状況を観察。訪問で相談助言。DVは複雑な

ケースが多く難しいが、各所と連携し情報共有に努め、職員の

相談対応も実施。国のメール等の相談も紹介

問 町は最も身近な行政機関。もっとできる

ことがあるのでは。

答 早期発見は町だけでは難しい。民生委員や地域の協力が必要。

志久駅エレベーター設置にむけて検討開始



むとう みちお
武藤 倫雄 議員

志久駅エレベーター
問 これまで設置にむけての検討もできなかった理由の「鉄道施設の電力不足」・「設置位置の問題」。

鉄道会社がエレベーター設置を目指し変電所増強工事

を開始した。町も設置に向け調査・検討を進める。

答 始めるべきでは。鉄道会社に確認したところ2023年度中に増強工事竣工予定とのこと。竣工後、速やかに工事を実施出来るよう、調査費等の予算措置を講じるとともに整備手法の検討を進める。



志久駅が より使いやすい駅へ

幼児死亡事件の検証

問 6月議会で取上げた本件の検証結果について「伊奈町児童虐待死亡事例検証報告書」

が9月1日に公表された。検証を経て率直な想いと、今後の取り組みへの決意は。

答 大変痛ましい事件が起こり残念でならない。なぜ防げなかったのか、何をすべきであったか徹底した検証を行った。報告書では多くの問題点が指摘され

大いに反省している。このようなことが二度と起こらないよう再発防止策に早期に取組むとともに、地域などと

一体となって子供たちを見守り、子供たちが安心して健やかに育つ環境づくりを進める。

新庁舎建設 特別委員会

町では、役場庁舎の老朽化に対応するため、新庁舎建設に向け、取り組みが始まっています。令和2年度の予算では基本構想を設定するという予算が計上されました。町民にとってより良い事業となるよう、議会として検討や提言する場を設けました。

委員長

永末 厚二

副委員長

五味 雅美

委員

武藤 倫雄

高橋まゆみ

山野 智彦

上野 克也

青木 久男

なお、委員会の内容は随時報告します。

「議会報告会」中止のお知らせ

令和2年度の議会報告会は、誠に残念ではございますが、中止とさせていただきますことになりました。

今年3月より猛威を振るっている、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、町の行事のほとんどが中止となつています。議会広報委員会では、議会報告会だけでもと、開催に向け様々な議論を重ね、準備を進めておりましたが、新型コロナウイルスはいまだ収束しない状況であり、止むなく今回は中止と決定させていただきます。

次回、開催の際には、実り多き議会報告会となるよう、新たな気持ちで委員一同、準備を進めて参りますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

議会を傍聴してみませんか

次回の定例会開会予定日は
11月30日(月)です



町でどんな計画がされているのか、どんなことが議論されているのか、町の新情報を聞くことができます。

簡単な手続きで、どなたでも傍聴できますのでお気軽にお越しください。車いすの方の傍聴スペースもあります。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、傍聴を制限する場合があります。



町・政治に求めるものは？

「これから育っていく子供たち社会を担って行く若者たちにとって住みよい町・国であってほしいと心から願っています」
「防災無縁で「年寄りや子どもたちに夢があるまちづくり」と言っているが、何か目に見える事がほしい」
「災害・コロナ禍などに取り組む姿勢には頭が下がります。日本人に生まれて良かったと思います。」

◎輝く先輩方からたくさんのアドバイスと元気を頂きました。我々も頑張ります。

おことわり

アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。誌面の都合上、一部抜粋しております。

★キラキラ光る 元気なまち★

町を彩ってくださる主役は「町民の皆様」です。その町民の皆様が活躍されている模様を紹介するコーナーの第6弾！今回は小貝戸老人会「福寿会」主催の「ラジオ体操の会」取材しました。会発足から8年経過しているとのこと。ご長寿の秘訣やコロナ禍で気を付けていること等たくさんインタビューしましたので必見です。

◎…広報委員の声



ラジオ体操以外に元気の源はなんですか？

散歩。サークルに参加。規則正しい生活。ウォーキング。テニス。グランドゴルフ。畑仕事。前向きに考える。美味しく食事をする。楽しく過ごす。仲間と楽しく。プール。少量のアルコールと食事。パート。友達と電話。孫。

これから挑戦してみたい事は？

1か所でも多くの旅行。自分史の作成。ロコモ体操。何でも参加すること。歩く事。新しいことに取り組む。一人旅。

◎ラジオ体操で活力補充。他の楽しみも見つかりますね。

週に何回ラジオ体操へ参加していますか？

毎日(13人)。週1(1人)。週2(1人)。週3(1人)。週4(1人)。悪天候でなければ(4人)。

ラジオ体操に参加するきっかけは何でしたか？

友人・知人に誘われて。元気でいられるように。体力の低下・再会の喜び。健康のため。区を越えて参加できたから。コミュニケーションのため。区の集まりで知った。福寿会。散歩の途中で見かけた。地域の情報。

◎お友達に誘われてという人が多いようですが、散歩の途中でという人も…始めの一步、飛びこんでみては。

ラジオ体操に参加されて良かった点は何ですか？

一日の始まりになるから。毎日が元気です。少しずつ効果が出た。友人ができて情報交換の場。毎朝の全身運動。肩こり解消と朝の時間が規則正しくなった。運動不足解消。今日も頑張ろうと思える。同年代が多くて楽しい。朝の楽しみ。早起きができるようになった。健康になり風邪をひかない。体調が良くなった。普段伸ばしていない体の部分を使える。身体が軽くなった。

◎爽快な気持ちで1日がスタート。私も元気な1日を過ごせました。

コロナ禍で気を付けていることは？

近くで話さないようにしている。家の換気。うがいをする。マスクをして、手洗いをする。人の多く集まる場所は控えている。遠出を控える。あまり外出しない。消毒衛生面。町内から出ないようにしている。3密を避ける。朝4時半に窓を開けている。



英語検定取得に向けて日々勉強しています(95歳)

人生を楽しく生きるコツは？

毎日笑う。花の美しさを見る。静かに生きたい。大勢の友達を作る。決めたことを継続する。背伸びせず笑顔で。人とコミュニケーションをとる。くよくよしない。明るく笑顔で。趣味を楽しむ。健康に感謝する。正しい生活。人に負けても自身の心に負けるな。あせらずのんびりと。毎日散歩。グランドゴルフ。食事。晩酌。おしゃれ心。家族や地域の方との関係を大切にすること。

◎「笑顔」、「友だち」、「のんびりと」。色々あります。勉強になります。

生活面で気を付けていることは？

やりたいことはすぐにする。できることは自分でする。何事も無理しない。運動する。睡眠を良くとる。気にしない。ストレスを溜めない。

脳の活性化のために取り組んでいる事は？

誰とでも話す事。文章を書く事・投稿。新聞や本を読む。数独をやる。パソコン。習字。ダンス。カラオケ。朗読。クイズ番組を見る。脳トレの本を読んでいる。頭の体操。読書。ロコモ体操。すぐ忘れるので気を付ける。好奇心旺盛であること。新しいことに取り組む。楽曲づくり。1万歩目標でウォーキング。パタカラを大きな声で。書道。おしゃべり。

◎みなさんそれぞれ、色々取り組んでいますね。頭が下がります。



八重木会長から一言

朝のお散歩ついでに参加されている方もいらっしゃると思いますので、お気軽にご参加ください。

議会クイズ

クロスワードクイズ
第42弾です。

1		A	2	3	4
			5		
6	D	7	B		
		8		9	E
10				11	C
					F

タテのヒント

- 敵・○○○
- 損して○○○取れ
- てん、てん、て○○の手がそれて
- 黒部ダムのある県
- 7父母が住んでいます
- の功名
- ヨコのヒント
- 1 かわいいとまと
- 5 台所、キッチンのこと
- 6 めでたい魚
- 8 ○○○は人のためならず
- 10 ○○○の足は10本
- 11 またの名は「かりがね」

問題
11 またの名は「かりがね」
問題
ABCDEFを並べて
できる言葉は？
答えのヒント
伊奈町分岐の上越新幹
線の行き先

応募方法

★はがきに答え

(例) (A)(B)(C)(D)(E)(F)

住所、氏名、年齢、電
話番号を書いて、
〒362-8517
伊奈町大字小室9493
議会広報委員会
までお送りください。

なお、本誌へのご意
見やご感想などありま
したら、あわせてお寄
せください。

☆締切 11月30日(当
日消印まで有効)

正解者の中から抽選
で10人の方にエコ手袋
を差しあげます。

☆正解と当選者の発表
は次号の議会だよりに
掲載します。

伊奈町大字小室9493
議会広報委員会行
切手 362-8517
63円

答え(例) (A)(B)(C)(D)(E)(F)
郵便番号・住所
氏名
年齢
電話番号

前回の答えと当選者

前回の答えは「マイ
バッグ」でした。応募
総数40人。正解者24人
のうち抽選で10人の方
に「エコ手袋」をお送
りします。

〈当選者〉

足立基代江(大針)、原
田悠生(大針)、木村
民子(栄)、佐々木美保
子(栄)、松沢育代(小
室)、保科日出子(小
室)、稲橋さつき(寿)、
小林智恵子(寿)、林
山充(西小針)、田口充
(内宿台)

— 順不同・敬称略 —



▶ローズちゃんの
「エコ手袋」
※色は選べません

読者の声

◇いつも町のためにあ
りがとうございます。

(40代)

◇今年はコロナで祭り
がなくなり淋しいです。
花火がみれん。早く終
息します様に。皆さん
も気を付けて下さい。

(50代)

◇ローズちゃんのエコ
手袋当たりますように。

(40代)

◇印刷について、オレ
ンジ色で印刷されてい
る文字は鮮明でない。

(70代)

◇議会報告会に参加し
てみようと思います。

(70代)

◇いつも読ませていた
だいています。コロナ
禍でのお仕事お疲れ様
です。伊奈町での感染
が拡大しない事をお祈
りいたします。(50代)

(50代)

◇コロナに負けずガン
バッテ下さい。(60代)

(60代)

◇毎回楽しみにしてい
ます。(70代)

(70代)

◇当たりますように。

(20代)

◇新型コロナの話ばか

(20代)

りで街の中がヒッソリ。
早く終息を願うばかり
です。

(70代)

◇2021年4月から
社会人となりますが、
伊奈町に貢献します。

(20代)

◇議会定例会が開会さ
れるようですが、3密
に気を付けて頑張っ
てください。

(50代)

◇図書カードありがと
うございました。

(8歳)

◇小学生の子どもが北
小でマスクや図書カー
ドを頂いてきます。や
さしさや思いやりの気
持ちは親子で学ばせて
頂きました。

(40代)

編集後記

◆差別のない社会へ向
けて一歩も二歩も進む
動きが見られます。

今議会では性の多様
性の公認と性自認、性
的指向による差別を許
さない施策を町に求め
る請願が採択されまし
た。

アメリカでは世界が
注視する大きな大会で、

(20代)

(20代)

(20代)

(20代)

(20代)

(20代)

(20代)

テニスの大坂なおみ選
手がコロナ予防のマス
クに犠牲者の名前を書
き深刻な黒人差別を
「考えるきっかけにな
れば」と訴えました。

(青木久男)



議会広報委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 上野 尚徳 |
| 副委員長 | 戸張 光枝 |
| 委員 | 高橋 まゆみ |
| 委員 | 山野 智彦 |
| 委員 | 大野 興一 |
| 委員 | 藤原 義春 |
| 委員 | 青木 久男 |